

令和３年度 第１回尾張旭市社会教育委員会 会議録

１ 開催日時

令和３年７月１日（木）

開会 午後１時３０分

閉会 午後３時４６分

２ 開催場所

尾張旭市中央公民館１０２会議室

３ 出席委員

１０名

４ 欠席委員

０名

５ 傍聴者数

１名

６ 出席した事務局職員

教育部長 三浦明、生涯学習課長 坂田みどり、図書館長 三浦明美、
文化スポーツ課長 加藤剛、図書館長補佐兼図書館係長 森下佳美、
文化スポーツ課長補佐兼文化振興係長 加茂恵司郎、
生涯学習課生涯学習係長 浅見貴子、生涯学習課公民館係長 戸田慎也、
文化スポーツ課スポーツ係長 二井厚吏、生涯学習課生涯学習係 若杉佳彦
以上１０名

７ 議題等

○委員及び事務局の紹介

○委員長、副委員長の選出

○報告事項

令和３年度社会教育事業の計画について

- (1) 令和２年度社会教育事業の実施結果（案）について
- (2) 令和３年度社会教育事業の実施状況及び計画（案）について
- (3) 新型コロナウイルス対策の取り組み（案）について
- (4) 令和２年度地域の教育力推進事業費補助金の実施結果（案）について
- (5) 尾張旭市生涯学習推進活動目標の実施状況（案）について

○その他

- (1) コミュニティセンター宮浦会館の移管の検討について
- (2) 社会教育についての意見交換（委員提案）

8 会議の要旨

生涯学習課長	ただいまの出席委員は、9名です。川本委員は会の途中で入室されるかと思えます。 尾張旭市社会教育委員に関する規則 第4条第1項にあります「委員の総数の2分の1以上」の要件を満たしておりますので。ただいまから、令和3年度第1回尾張旭市社会教育委員会を始めさせていただきます。 今回、6月1日付けで、社会教育委員の改選がございましたので、新しい委員長が決まるまで、生涯学習課長の坂田が進行を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。 なお、この委員会は会議公開制度により公開となっております。会議の傍聴とホームページ等による会議録の公開が行われますので、ご承知置きいただきますようお願いいたします。 それでは、最初に教育部長から、ご挨拶申し上げます。
教 育 部 長	(教育部長あいさつ)
生涯学習課長	ありがとうございました。 それでは、次第の2、「委員及び事務局の紹介」を行います。 資料1をご用意ください。 今回は、委員改選後の初めての会議ですので、委員の皆さまには、自己紹介をお願いいたします。 紹介の際は、着席したまま、所属団体とお名前をお伝えいただければ結構でございます。
各 委 員	(委員自己紹介)
生涯学習課長	ありがとうございました。 続きまして、事務局職員を紹介いたします。

	先ほど挨拶いたしました教育部長と私を除き、図書館長から順に自己紹介をお願いします。また、本日は生涯学習課にインターンシップに来ている大学生がおりますので、職員に続けて自己紹介していただきます。
事務局	(事務局自己紹介。図書館長→職員、インターンシップ)
生涯学習課長	次に、社会教育委員の役割等について、簡単に説明いたします。資料2と資料4をご用意ください。 社会教育委員は、社会教育法 第四章の規定に基づき、教育委員会の諮問機関と位置付けられております。 委員の職務は、同法第13条及び第17条に規定されており、要約いたしますと、資料4の表紙にある6点となります。 ○住民と行政の間をつなぐパイプの役割 ○住民の学習ニーズに関するアンテナ的役割 ○住民の要望を伝える代弁者の役割 ○住民と一緒に社会教育活動を推進する協働者の役割 ○社会教育活動のコーディネーター（連絡、調整者）の役割 ○社会教育関係団体への補助のあり方を考える支援者の役割 また、委員の任期は、尾張旭市社会教育委員条例の規定により2年となっており、皆様の任期は、令和3年6月1日から令和5年5月31日までの2年間となります。 どうぞ、よろしくお願いいたします。
生涯学習課長	次に、次第の3、「委員長・副委員長の選出」を行います。 社会教育委員会の委員長・副委員長は、尾張旭市社会教育委員に関する規則 第2条第2項の規定により、委員の互選によることとされております。 まず始めに、委員長の選出ですが、どなたか立候補、又はご推薦いただける方はいらっしゃいませんか。

山 本 委 員	行政での経験を積んでおられ、社会福祉協議会の会長でもあります、森修委員を推薦します。
生涯学習課長	ただいま、森修委員をご推薦いただきました。ほかにどなたかございませんでしょうか。
生涯学習課長	無いようですので、お諮りいたします。 森修委員に、委員長をお願いすることに、ご承認いただけたら、拍手をお願いいたします。
委 員	(拍手)
生涯学習課長	ありがとうございました。 森委員が新委員長に選出されました。森委員、委員長席をお願いいたします。
森 委 員 長	(委員長席に移動する)
生涯学習課長	それでは、ここからは新委員長に議事を進めていただきます。委員長、よろしくお願いいたします。
森 委 員 長	皆様のご推挙により委員長の大役を勤めさせていただくことになりました森です。よろしくお願いいたします。 就任に当たり、一言ご挨拶申し上げます。 (委員長あいさつ)
森 委 員 長	続きまして、副委員長の選出ですが、先ほど事務局から説明があったとおり、尾張旭市社会教育委員に関する規則の規定により、委員の互選によることとされております。 どなたか副委員長に立候補、又はご推薦いただける方はいらっしゃいませんか。
水 野 委 員	はい、立候補してもよろしいでしょうか。
森 委 員 長	水野委員に立候補いただきました。ほかにいらっしゃいますでしょうか。 無いようですので、お諮りいたします。

	水野さやか委員に、副委員長をお願いすることに、ご承認いただけましたら、拍手をお願いいたします。
委 員	(拍手)
森 委 員 長	それでは、水野委員が副委員長に選出されました。水野委員、副委員長席をお願いいたします。
水野副委員長	(副委員長席に移動する)
森 委 員 長	それでは、一言挨拶をお願いします。
水野副委員長	(副委員長あいさつ)
森 委 員 長	それでは、議事に入らせていただきます。 本日の委員会は、報告事項が5つと、その他の事項が2つとなっております。
森 委 員 長	まずは、次第の4、報告事項、令和3年度社会教育事業の計画について、「(1) 令和2年度社会教育事業の実施結果(案)について」事務局から説明してください。
事 務 局	(資料3説明)
森 委 員 長	ただいまの報告について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いいたします。
水野副委員長	無形民俗文化財の後継者の育成で、対象者が前年度比で32人減っている記載があるのですが、これはコロナの影響で減ったのか、コロナとは別で毎年減っていつているのか状況を教えてください。
文化振興課長 補 佐	主な原因は、コロナの影響で活動の場が減少したことと考えております。
森 委 員 長	他によろしいですか。 他にご意見、ご質問もないようですので、続きまして、報告事項「(2) 令和3年度社会教育事業の実施状況及び計画(案)について」事務局から説明してください。
事 務 局	(資料4説明)

森 委 員 長	ただいまの報告について、ご意見、ご質問等がありましたら お願いいたします。
水野副委員長	新成人の集い開催事業についてですが、名前が変わるという 意味で今回が最後ということなののでしょうか。
生涯学習係長	二十歳で成年年齢を迎えた方の「新成人の集い」は、今回が 最後になります。令和5年の式からは、既に成年年齢を迎えて いる二十歳の方を対象として「二十歳の集い」となります。
水野副委員長	では、集い自体は今後もあるということですね。
生涯学習係長	はい。
松 下 委 員	図書館の大学生インターンシップ実習生の受入れは、本学の 学生でしょうか。
図 書 館 長	1名相談があることは聞いていますが、具体的な申請はまだ いただいていません。
山 本 委 員	小学校の特別授業で、伝統文化、琴や地元の民謡をもとにし た朗読の会などをやりたいという人がいますが、可能ですか。
川 本 委 員	学校へ個別に相談していただければと考えています。小学生 3年生は市内のこと、4年生は愛知県のことを勉強しており、 現在も、棒の手、ざい踊り、打ちはやしなどに来ていただい ています。
山 本 委 員	教育委員会を通さず、各学校と交渉すればいいですか。
教 育 部 長	学校で実施が決定されれば、学校から教育委員会にこうい うことをやりますと報告が来ます。
山 本 委 員	希望者に、個別に学校に相談するよう伝えればいいですね。
川 本 委 員	教育委員会から、こういうことができる方がいますと各学校 にお知らせすることもできると思います。
山 本 委 員	もう一点、文化会館の自主文化事業の件ですが、指定管理者 が変更になり2年経って、一般市民向けのイベント事業をほと んどやっていないような気がします。企画する人がもっと市民 の声を聞きながら、地元の要望に即した事業展開をする必要が

	あるのではないかと思います。現在は、アーティストの応援を兼ねた無料のホワイエコンサート等はやってはいますが、市民全体に浸透するように広報するという視点が不足していて、一部の人にとどまっている印象があります。文化会館が、より多くの市民が集い、楽しむ、憩いの場所になっているかという点からすると、少し違うという感じがします。 もう一点は、展示ギャラリーのパネルにピンを打つなど厳しく言われるのですが、展示者側としては大変利用しにくい。普通の美術館とかギャラリーでも、規制はあっても基本的にピン等を利用できるし、施設によっては釘も利用できる場所もあります。また、展示室の北側にパネルが設置されましたが、段差ができてしまい、スペースを十分有効に利用できません。この2枚のパネルを外した方がいいという意見を聞いています。
教 育 部 長	地元の文化協会の方が使いにくいことはいけませんので、今の意見を担当の文化スポーツ課から文化会館の指定管理者に伝えるようにします。
若 杉 委 員	文化会館自主文化事業で予定されている伝統芸能発表会は、準備もありますので、規模や内容が分かれば、教えていただきたいです。今後難しい状況になるかもしれませんが、早めに予定をお知らせできればと思います。
文化スポーツ 課 長	詳細な検討は、まだこれからです。コロナの状況もありますが、リスクの少ない形で皆さんにご覧いただける方法を考えたいと思います。
水野副委員長	公民館講座開催事業の市民塾の講師応募状況について、以前一般の方の応募は少ないということでしたが、現状どうなのかということと、令和2年度から3年度に人数が1人増えたということですが、講師をそのまま継続されている方は何割くらいなのか教えてください。
生涯学習課長	細かい資料がないので、覚えで回答させていただきます。令和3年度の新しい講師の方は5名ほどで、昨年度から引き続き講座を開きたいという方が多いのが現状です。

	イトーヨーカドーの展示ができるスペースで、今年5月に公民館の紹介パネルを展示し、それに合わせて市民塾の講師募集のポスターを掲示しました。また、応募期間は毎年11月になりますので、その頃にもポスターを掲示して、新しい講師を募集していきたいと考えています。
教 育 部 長	担当課の説明の補足ですが、コロナウイルスの影響で事業が止まってしまっているということで、今年度各課がICTを使った社会教育を進めていく計画を作っているのでPRをさせていただきます。 生涯学習課では、中央公民館と地区公民館を結ぶ高速通信ネットワークを整備して、人気のある講師の方が中央公民館で講座を行ったものを地区公民館で見られるように予算が上がっています。 図書館では、図書館システムの更新に合わせて、新聞をデータ化してパソコンで見られるようにします。 文化スポーツ課では、ライブビューイングということで、文化会館の大きなホールで人気のある講演があっても、半定員で1000人規模のホールで500人しか入れないといった場合、あさひのホールでも見られるようにしようといった、色々な取り組みが予定されております。
吉 田 委 員	政府が言っているように、これからは更にデジタル化が進んでいくが、それも計画していますか。
教 育 部 長	市では、情報政策課という部署でデジタル化の推進をしようとしています。まだ、皆さんの目に見える形にはなっていないのですが、進めていくことになります。
吉 田 委 員	色々活動をしていて、どこも高齢化している。若手に入って欲しいのだけれど、声をかけてもなかなか参加されないという事態があるのですが、みなさんはどうお考えですか。
水野副委員長	私もそれは感じています。30～70代までの7人くらいで、ボランティアの会を立ち上げて活動していますけれども、なかなか難しいところがあります。それぞれが、まずお互いの

	年代のことに興味を持つということを意識していかないと、どうしても自分の世代のことが中心になってしまい、そこが課題になっています。 あと、こうした幅広い年齢で男女関係なく活動する会が、すごく珍しがられました。こうした取り組みをしている良いモデルがいくつかあれば、若い人も高齢者の方も一緒にやっていくことに、違和感を持たずに参加できるのかなと思います。
若 杉 委 員	棒の手保存会の立場から言うと、今から30～40年前までは、多年齢が循環する素晴らしいシステムが出来上がっていたと思います。学齢期になる子どもは、みんなが棒の手を習い、家庭や地域でも棒の手の優先度が高い位置にありました。中学生ぐらいまでは続けて、一時離れる時期がありますが、大人になってその子どもが学齢期に上がるころになると、親もまた頑張ろうかということで、次の世代につながっていくわけです。 現在は新しい住民が増えて、新しい方にはそういうサイクルはないわけで、一度途切れてしまうとなかなか次の世代に続きません。小学校に私たちが出かけて行き、子どもたちに棒の手を伝えられれば、将来大人になって続けていくことにつながるのではと思うので、特に子どもたちについては、重点的に関わっていこうと思っています。
森 委 員 長	昔は子ども会に入れば、自然に友達もできて遊びもできる。その中に棒の手なども組み込まれていて過ごしてきたのが、時代が変わって、選択肢が非常にたくさん増え、少子高齢化で子どもも減って、伝統芸能に興味を持つ子も少なくて、後継者も少なくなってくる、とそういう感じがしています。
水野副委員長	社会教育というのは、自分たちの生活のリズムの中に自然にあるというのが、本来の姿じゃないかなと感じています。今は残念ながら、親側からも将来役に立つからこれに参加してみよう、という意識になってしまっているように思います。今一度、社会教育はもっと身近にあるものと感じられるように、考えていくことが必要なのではないでしょうか。

森 委 員 長	昔よりも、今の社会教育はとても幅広くなっており、皆さん興味を持つものがいろいろあるので、仕方がない部分もあるのかなと思います。 それでは、次へ行きたいと思います。 続きまして、報告事項「(3) 新型コロナウイルス対策の取り組み（案）について」事務局から説明してください。
事 務 局	(資料5説明)
森 委 員 長	ただいまの報告について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いいたします。
金 森 委 員	医師の立場で発言します。今、コロナウイルスワクチンの接種を受けているのが60～80代あたり、この世代は積極的にみなさんワクチンを打たれると思います。今後だんだん接種年齢が下がってくると、デメリットの方を重視する世代がでてきます。尾張旭市のワクチン接種については、健康課や保健福祉センターが大変よくやっていると実感しています。でも、それ以外にもできることがあるんじゃないかと思っています。 ひとつは、ワクチンというものがどういうものなのか、ということを知ってもらう。私はメリットが大でデメリットが少ないと思うのですが、世間一般の受け止め方は必ずしもそうではない。ワクチンとはどういうものなのか、実際にかかった時の事例など、市全体で啓発してはどうかと思っています。 オリンピック・パラリンピックの影響がほかの地方にも及んで冬くらいまで大流行が続く、今年はインフルエンザも流行って大変なことになる、といった可能性もあるので、具体的ではないですが、何かアイデアはないかと、現場でワクチンを打っている人間としては思っております。
水野副委員長	大人は、ある程度テレビやネットでワクチンの情報が分かるのですが、今後子どもたちが接種するということになります。子ども向けのワクチンの情報は用意されているのですか。

金 森 委 員	子ども向けの情報は、日本小児科医会だとか愛知県小児科医会、日本小児科学会のホームページなどで、詳しく載っております。ただ、ワクチン推進ということで医学の立場からの内容です。低年齢の子のワクチン接種ということも年末、来年にかけて話題になってくると思います。 接種可能年齢の5割以上が打って集団免疫ができないと、マスクをする、消毒をする、多人数での集会は控えるという対策は、まだ半年くらいは必要かなと思います。行政もワクチンを推進したり、集会や飲酒を控えたりといったことをもっと啓発していく。また、今とは別の啓発の方法もあるんじゃないかなと常々思っています。何とか今年度中に収拾できるよう、健康に普段携わっていない方からも、アイデアを出していただけたらと思います。
森 委 員 長	ワクチンを打ってない人はもちろんですが、打った人も気を緩めずに対策を継続し、引き続き気を付けましょう。 続きまして、報告事項「(4) 令和2年度地域の教育力推進事業費補助金の実施結果（案）について」事務局から説明してください。
事 務 局	(資料6説明)
森 委 員 長	ただいまの報告について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いいたします。 (特になし) ご意見、ご質問もないようですので、続きまして、報告事項「(5) 尾張旭市生涯学習推進活動目標の実施状況（案）について」事務局から説明してください。
事 務 局	(資料7説明)
森 委 員 長	ただいまの報告について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いいたします。 (特になし)

	ご意見、ご質問もないようでのので、以上で報告事項は終了いたします。 続きまして、5 その他「(1) コミュニティセンター宮浦会館の移管の検討について」事務局から説明してください。
事 務 局	(資料 8)説明)
森 委 員 長	もともとは産業課の施設ですが、今は公民館主事を置いて公民館講座などもやっています。産業課所管の農政講座も、大きく見れば生涯学習ですから、他の地区公民館のように完全に生涯学習課の所管にしたらどうかという流れのようです。これについて、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。
松 原 委 員	婦人会として、宮浦会館で月に1回、リズム体操教室を開催しています。大変人気のある教室ですが、会場は2階にあり、毎回机といすを移動して開催しています。改修や備品の更新などで、公民館のように使いやすくしていただけたらありがたいと思います。
森 委 員 長	私は、昔市役所の広報にいたのですが、宮浦会館は当時、農地のコメの転作で大豆を作ることになり、初代の市長のアイデアで味噌づくりのできる施設を作ったと聞いたことがあります。確かに農業振興に寄せた施設ですから、そのまま公民館とすると使いづらいかもしれないですが、改修等をすれば生涯学習施設として十分対応できると思うので、私はここにあるスケジュール通りで進めていけばいいと思います。 また、旭小校区には中央公民館がありますが、地区公民館を束ねる中央公民館が、たまたま宮浦会館と同じ校区の中にあると考えられます。宮浦会館が旭小校区の地区公民館の役割を担えば、旭小校区だけが特別ということにはならないと思います。
松 原 委 員	宮浦会館の生活改善室では、季節行事やみそ作りなどの農政講座が行われていて、人気があります。こうした伝統を学ぶ講座も続けていくべきだと思います。こういうことも考慮して、

	古い調理器具等を新しい充実した設備にしてくださるようお願いします。
森 委 員 長	委員の意見を十分取り入れて、来年４月から生涯学習課に移管するというのでいいのではないのでしょうか。他によろしいですか。 (特になし) 続きまして、次第の５の(2)、「社会教育についての意見交換」に移らせていただきます。こちらは水野副委員長からの提案となりますので、水野副委員長から説明をお願いします。
水野副委員長	いろんなところに携わっている方が集まっている社会教育委員会という場なら、時代に合わせた社会教育について話し合い、一緒に考えることもできるのではないかと感じて、意見交換を提案しました。 皆さんが今どんなことに困っていて、社会教育にどうやって参加してもらうかなど、話し合う時間を設けていけたらいいなと思います。
森 委 員 長	以前は、社会教育委員会が終わった後に委員が集まって、ざっくばらんに話し合う機会もありましたが、コロナになってそういう機会も難しくなっていました。ただ、社会教育は幅があるものですから、一つのことを突き詰めて結果を出すというのは難しい気もします。 私は、社会福祉協議会で厚生労働省から、地域共生社会の実現という難しい宿題をもらっています。社会教育の情報収集をして、地域福祉に生かす立場で社会教育に関わっています。核家族化や少子高齢化もあり、地域のつながりが揺らいでいる中で、６５歳以上の方が人口の３０％を超える２０２５年問題があり、一人暮らしの認知症高齢者の問題を地域で何とかしてくださいと言っている。具体的につながりを作るにはどうすればいいのか教えてはもらえないけれど、原点に戻って近所の人に声掛けや挨拶をしっかりとる、それが一番の基本だと思い、地域の福祉活動として働きかけるようにしています。それ以上の

	いい考えがあれば、社会教育の中で教えてもらい地域活動に生かしていきたいと思います。
中 道 委 員	私自身の話をしますと、子育てネットワーカーとは、愛知県が１９９５年度から養成している子育てボランティアのことです。３日間の養成講座を受講した人が登録されます。私は、月に１回学区の公民館を利用した子育てサークルのお手伝いをしています。あと、ボランティア仲間と市民団体に登録をして、今年５月から中学生対象の学習支援事業をスタートしました。子どもの居場所づくりや学習を通して、家庭教育支援ができればうれしく思います。 先日の愛知県社会教育委員連絡協議会総会での長島りょうがん先生の講演会にありましたように、自分ができることから始めればよいと思って活動しています。自分が人のために役に立っている実感が持てると、心の健康にもつながり、幸せな気持ちで過ごすことができると思います。たくさんの人たちが主体的に参加できるように、催しをＰＲすることが必要かなと思っています。
森 委 員 長	地区社協や連合自治会は、地域のつながりをつくる手段として、少しでも多くの人に参加してもらい、顔見知りになってつながりを持ってもらおうとイベントをやっています。そうしたイベントや学習支援など具体的な施策もあるけれども、それだけでなくあいさつや声掛けといった基盤の事業を地域全体で広げていくのが必要ではないかと思っています。
水野副委員長	考え続けるヒントになりますので、また、お話しできる機会を設けたいと思います。
森 委 員 長	よろしいでしょうか。他に、事務局から何かありますか。
事 務 局	今後の社会教育委員の行事日程についてご説明します。 (資料４説明)
森 委 員 長	全体を通して、何かご意見、ご質問等がありますか。 他に、事務局から連絡はありますか。

事 務 局	事務連絡
森 委 員 長	それでは、以上をもちまして、第1回社会教育委員会を終了いたします。皆様、お疲れ様でした。